

【キャッシュレス決済に関する県内事業所アンケート調査】

回答事業所の5割がクレジットカード等のキャッシュレス決済に未対応 支援機関等に求める支援策のトップは「情報提供」

今回調査の概要

最近の国等のキャッシュレス化推進を踏まえ、県内の小売業者、飲食・サービス事業所を主な対象に、キャッシュレス決済に関するアンケートを実施した。

対象事業所は県内商工会議所の会員 859 事業所。調査時期は 2019 年 5 月 15 日～6 月 7 日。個別訪問または郵送により調査票を回収し、497 事業所から回答（回収率 57.9%）。

アンケート結果のポイントは以下の通り。

【キャッシュレス決済の導入状況、導入済のキャッシュレス決済の種類】

- ・最も回答割合が高かったのはキャッシュレス決済を「導入していない」で、全体の 50.9%。導入しているキャッシュレス決済の種類で最も高かったのは「クレジットカード」で 42.8%。次いで、「QR コード決済」17.0%、「電子マネー」10.7%。

【キャッシュレス決済導入の目的】

- ・キャッシュレス決済を導入した事業所の導入目的は、「消費者ニーズがあったから」が最も高く 83.8%。次いで「集客力や客単価の UP」が 32.0%、「釣り銭準備やレジ締め等の削減による効率化」が 10.4%。

【今後導入したいキャッシュレス決済】

- ・キャッシュレス決済を導入していない事業所の 60.0%が「今後も導入はしない」と回答。一方、導入を検討している事業所が、今後導入したいキャッシュレス決済は「クレジットカード」が 21.2%、「電子マネー」、「QR コード決済」がともに 20.4%と拮抗。

【各キャッシュレス決済の選択理由】

- ・導入を検討している事業所の各キャッシュレス決済の選択理由は「決済端末費用が安い（かからない）」（47.8%）、「決済手数料が安い（かからない）」（45.6%）、「入金までのタイムラグが短い」（30.0%）が上位。

【キャッシュレス決済を導入するうえでの課題】

- ・「効果やメリットを感じない」（36.1%）、「何を導入すればいいか選択できない」（31.5%）、「導入方法がわからない」（22.0%）が上位。

【希望する支援策】

- ・支援機関等に希望する支援策の上位は、「情報の提供」（59.6%）、「助成金制度の拡充や活用への要望」（43.6%）、「セミナーの実施」（27.1%）。

目次

1. アンケートの目的	1
2. アンケートの概要	1
(1) 調査方法	1
(2) 対象	1
(3) 実施期間	1
(4) 配布方法、配布数、回収数	1
(5) 回答者の属性	2
(6) 調査項目	2
3. アンケート結果	3
(1) 単純集計	3
① キャッシュレス決済の導入状況、導入済のキャッシュレス決済の種類	3
② キャッシュレス決済導入の目的	3
③ 今後導入したいキャッシュレス決済	4
④ 各キャッシュレス決済の選択理由	4
⑤ キャッシュレス決済を導入するうえでの課題	5
⑥ 希望する支援策	5
(2) クロス集計（業種別・地域別）	6
① キャッシュレス決済の導入状況、導入済のキャッシュレス決済の種類	6
② キャッシュレス決済導入の目的	7
③ 今後導入したいキャッシュレス決済	8
④ 各キャッシュレス決済の選択理由	9
⑤ キャッシュレス決済を導入するうえでの課題	10
⑥ 希望する支援策	11
(3) クロス集計（その他）	12
① 2種類以上のキャッシュレス決済の導入状況	12
② キャッシュレス決済別の導入したい理由	13
③ キャッシュレス決済別の導入課題	13
④ キャッシュレス決済導入状況別の希望支援策	14

1. アンケートの目的

最近の国等のキャッシュレス化推進を踏まえ、県内の小売業者、飲食・サービス事業所を主な対象に、キャッシュレス決済に関するアンケートを実施した。本アンケートは、各事業所のキャッシュレス決済の導入状況や今後の導入意向を把握することで、支援機関等の支援策を検討するために実施したものである。

なお、本アンケートは、茨城県商工会議所連合会及び県内 8 商工会議所の協力（連携）のもと、会議所会員事業所を対象に実施した（アンケート票原案の設計は水戸商工会議所、集計・分析は（株）常陽産業研究所が実施）。

2. アンケートの概要

(1) 調査方法

県内 8 商工会議所を通じた郵送・訪問によるアンケート

(2) 対象

茨城県内の商工会議所に所属する主に小売業と飲食・サービス業を営む事業所

(3) 実施期間

2019 年 5 月 15 日～6 月 7 日

(4) 配布方法、配布数、回収数

配布数 859、回収数 497、回収率 57.9%

所属商工会議所	配布数	回収数	回収率	配布の方法
水戸	100	86	86.0%	個別訪問
土浦	139	139	100.0%	個別訪問
古河	120	102	85.0%	個別訪問
日立	100	31	31.0%	郵送
石岡	100	42	42.0%	郵送
下館	100	33	33.0%	郵送
結城	100	22	22.0%	郵送
ひたちなか	100	42	42.0%	郵送
合計	859	497	57.9%	

(5)回答者の属性

業種	事業所数	割合(%)
小売業	247	49.7
飲食業	85	17.1
サービス業	84	16.9
宿泊業	16	3.2
その他	49	9.9
不明	16	3.2
合計	497	100.0

所属商工会議所	事業所数
水戸	8
土浦	13
古河	10
日立	3
石岡	4
下館	3
結城	2
ひたちなか	4
合計	49

(6)調査項目

- ①キャッシュレス決済の導入状況、導入済のキャッシュレス決済の種類
- ②キャッシュレス決済導入の目的
- ③今後導入したいキャッシュレス決済
- ④各キャッシュレス決済の選択理由（③の回答者に対して）
- ⑤キャッシュレス決済を導入するうえでの課題
- ⑥求める支援策

(注) 本アンケートでのキャッシュレス決済の種類（「その他」は回答が多かったもの）
 クレジットカード：デビットカード、プリペイドカードは含まない
 電子マネー：ICカードのほか、スマホ決済の電子マネー（Apple Pay等）を含む
 QRコード決済：QRコードによる決済すべて
 その他：プリペイドカード等

【参考】国内キャッシュレス決済カオスマップ（2019年1月版）

国内キャッシュレス
カオスマップ (2019年1月版)



出所：クラウドキャスト HP

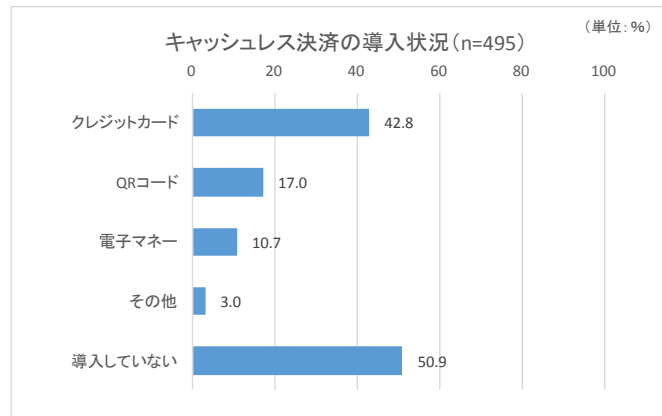
3. アンケート結果

(1)単純集計

① キャッシュレス決済の導入状況、導入済のキャッシュレス決済の種類

～県内事業所の5割がキャッシュレス決済に未対応、QRコード決済の導入率は約2割

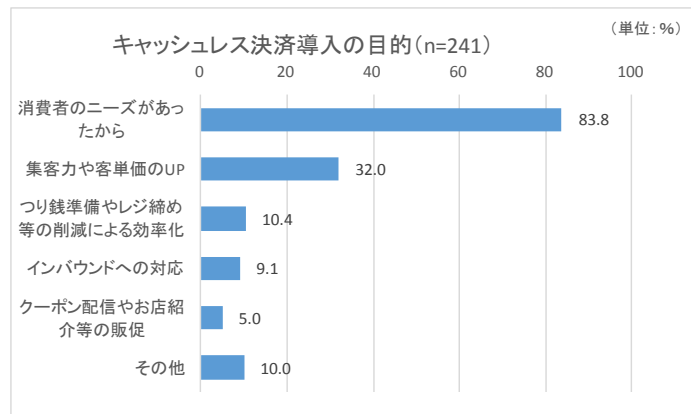
- ・最も回答割合が高かったのはキャッシュレス決済を「導入していない」で、全体の50.9%。
- ・導入しているキャッシュレス決済の種類で最も高かったのは「クレジットカード」で42.8%。次いで、「QRコード決済」17.0%、「電子マネー」10.7%の順。



② キャッシュレス決済導入の目的

～導入目的のトップは「消費者のニーズがあったから」

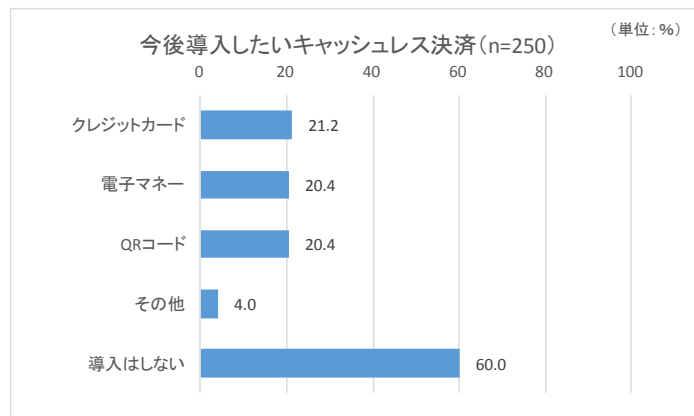
- ・キャッシュレス決済を導入している事業所の導入の目的は、「消費者のニーズがあったから」が最も高く、83.8%。次いで「集客力や客単価のUP」が32.0%、「釣り銭準備やレジ締め等の削減による効率化」が10.4%。



③ 今後導入したいキャッシュレス決済

～導入検討中のキャッシュレス決済の種類に差は見られず

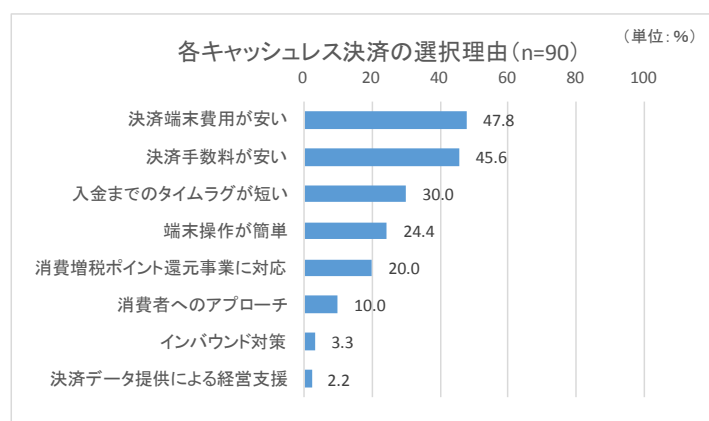
- ・キャッシュレス決済を導入していない事業所の 60.0%が「(今後も) 導入はしない」と回答(=①と合わせて見ると、全事業所ベースでは3割程度の事業所では今後のキャッシュレス決済の導入意向がないことがわかる)。
- ・導入を検討している事業所が、今後導入したいキャッシュレス決済は「クレジットカード」が 21.2%、「電子マネー」「QRコード決済」がともに 20.4%と、差は見られず。



④ 各キャッシュレス決済の選択理由

～導入したい理由の上位は、決済端末や手数料が「安い」、「増税ポイント還元への対応」は全体の2割

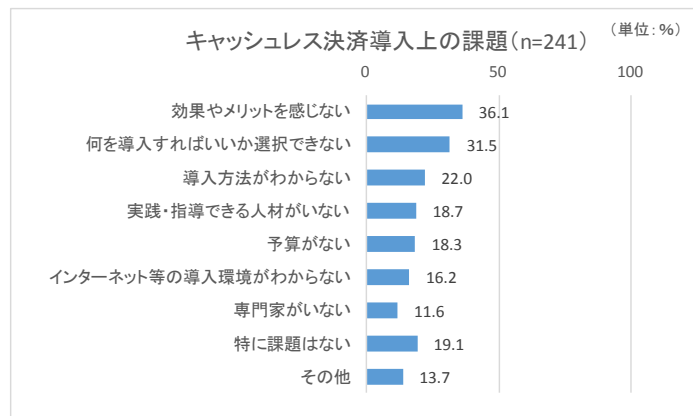
- ・キャッシュレス決済導入を検討している事業所の、各キャッシュレス決済の選択理由の上位は、「決済端末費用が安い(かからない)」(47.8%)、「決済手数料が安い(かからない)」(45.6%)、「入金までのタイムラグが短い」(30.0%)、「端末操作が簡単」(24.4%)。
- ・「消費増税ポイント還元事業に対応(するため)」は 20.0%。



⑤ キャッシュレス決済を導入するうえでの課題

～導入上の課題のトップは「効果やメリットを感じない」

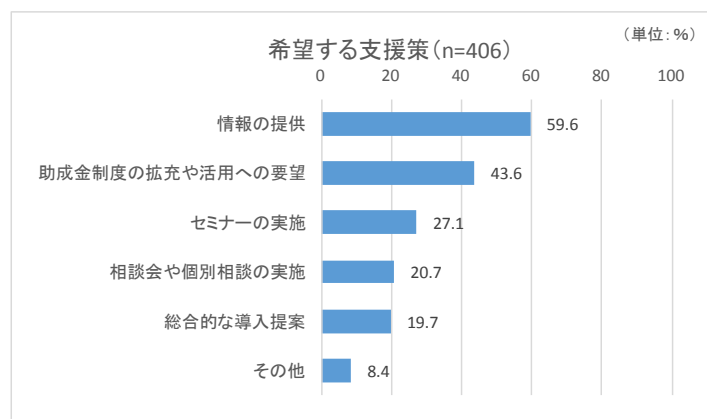
- ・キャッシュレス決済を導入していない事業所にとって、導入上の課題は、「効果やメリットを感じない」(36.1%)、「何を導入すればいいか選択できない」(31.5%)、「導入方法がわからない」(22.0%)が上位。



⑥ 希望する支援策

～トップは「情報の提供」

- ・キャッシュレス化の取り組みを行う上で支援機関等に希望する支援策の上位は、「情報の提供」(59.6%)、「助成金制度の拡充や活用への要望」(43.6%)、「セミナーの実施」(27.1%)。「総合的な導入提案」は19.7%。



(2)クロス集計（業種別・地域別）

① キャッシュレス決済の導入状況、導入済のキャッシュレス決済の種類

【業種別】

- ・キャッシュレス決済の導入率は、小売業・飲食業・サービス業が50%前後、宿泊業が80%前後。
- ・小売業のキャッシュレス決済導入率は、クレジットカードは40%台、電子マネーは10%台、QRコード決済は10%台。飲食業、サービス業も概ね同様の傾向。宿泊業は、クレジットカードの導入率が80%台と高水準。

【地域別】

- ・キャッシュレス決済の導入率は、ひたちながが約70%、古河、結城が約40%。
- ・クレジットカードの導入率はひたちなかと日立、電子マネーの導入率は下館、QRコード決済の導入率は下館とひたちながが相対的に高い。

上段:度数 下段:%		合計	クレジットカード	電子マネー	QRコード	その他	導入して いない
全体		495 100.0	212 42.8	53 10.7	84 17.0	15 3.0	252 50.9
業種別	小売業(n=246)	246 100.0	111 45.1	28 11.4	40 16.3	10 4.1	123 50.0
	飲食業(n=85)	85 100.0	31 36.5	6 7.1	16 18.8	2 2.4	42 49.4
	宿泊業(n=16)	16 100.0	13 81.3	3 18.8	2 12.5	1 6.3	3 18.8
	サービス業(n=84)	84 100.0	38 45.2	12 14.3	20 23.8	-	41 48.8
	その他(n=48)	48 100.0	10 20.8	3 6.3	3 6.3	1 2.1	37 77.1
		合計	クレジットカード	電子マネー	QRコード	その他	導入して いない
地域別 (商工会議所別)	水戸(n=86)	86 100.0	41 47.7	7 8.1	15 17.4	6 7.0	41 47.7
	土浦(n=138)	138 100.0	66 47.8	16 11.6	24 17.4	2 1.4	63 45.7
	古河(n=102)	102 100.0	21 20.6	4 3.9	16 15.7	2 2.0	68 66.7
	日立(n=31)	31 100.0	18 58.1	4 12.9	2 6.5	-	13 41.9
	石岡(n=41)	41 100.0	17 41.5	6 14.6	7 17.1	-	23 56.1
	下館(n=33)	33 100.0	14 42.4	10 30.3	8 24.2	2 6.1	17 51.5
	結城(n=22)	22 100.0	9 40.9	1 4.5	3 13.6	1 4.5	13 59.1
	ひたちなか(n=42)	42 100.0	26 61.9	5 11.9	9 21.4	2 4.8	14 33.3

(注) 回答が30%以上の項目について、1位を濃い青、2位・3位を薄い青で網掛け。

② キャッシュレス決済導入の目的

【業種別】

- ・全ての業種で、「消費者ニーズ（への対応）」が1位、「集客力や客単価UP」が2位となっている。
- ・宿泊業、飲食業等で「インバウンドへの対応」を挙げる回答がみられる。

【地域別】

- ・全ての地域で、「消費者ニーズ（への対応）」が1位、「集客力や客単価UP」が2位となっている。
- ・古河、結城を除く6地域で「インバウンドへの対応」を挙げる回答がみられる。

上段:度数 下段:%		合計	消費者 ニーズ	インバウンド への対応	効率化	集客力や 客単価UP	販促	その他
全体		241 100.0	202 83.8	22 9.1	25 10.4	77 32.0	12 5.0	24 10.0
業種別	小売業(n=123)	123 100.0	100 81.3	7 5.7	15 12.2	40 32.5	7 5.7	14 11.4
	飲食業(n=43)	43 100.0	35 81.4	5 11.6	3 7.0	12 27.9	1 2.3	3 7.0
	宿泊業(n=13)	13 100.0	13 100.0	3 23.1	4 30.8	4 30.8	-	1 7.7
	サービス業(n=43)	43 100.0	37 86.0	3 7.0	2 4.7	14 32.6	3 7.0	4 9.3
	その他(n=10)	10 100.0	9 90.0	1 10.0	1 10.0	5 50.0	1 10.0	-
		合計	消費者 ニーズ	インバウンド への対応	効率化	集客力や 客単価UP	販促	その他
地域別 (商工会議所別)	水戸(n=44)	44 100.0	35 79.5	3 6.8	5 11.4	13 29.5	2 4.5	3 6.8
	土浦(n=74)	74 100.0	68 91.9	8 10.8	7 9.5	18 24.3	3 4.1	9 12.2
	古河(n=35)	35 100.0	25 71.4	-	4 11.4	18 51.4	1 2.9	3 8.6
	日立(n=18)	18 100.0	18 100.0	1 5.6	2 11.1	5 27.8	-	-
	石岡(n=18)	18 100.0	16 88.9	2 11.1	3 16.7	6 33.3	1 5.6	2 11.1
	下館(n=15)	15 100.0	11 73.3	4 26.7	2 13.3	5 33.3	2 13.3	4 26.7
	結城(n=9)	9 100.0	7 77.8	-	1 11.1	2 22.2	-	1 11.1
	ひたちなか(n=28)	28 100.0	22 78.6	4 14.3	1 3.6	10 35.7	3 10.7	2 7.1

(注) 回答が30%以上の項目について、1位を濃い青、2位・3位を薄い青で網掛け。

③ 今後導入したいキャッシュレス決済

【業種別】

- ・小売業は、高い順に、「クレジットカード」(23.1%)、「電子マネー」(19.0%)、「QRコード決済」(18.2%)。
- ・飲食業は、「QRコード決済」(28.6%)、「電子マネー」(26.2%)、「クレジットカード」(19.0%)。
- ・サービス業は、「クレジットカード」・「電子マネー」(ともに29.3%)、「QRコード決済」(24.4%)。

【地域別】

- ・回答が多かった3地域(会議所)について見ると、水戸は、高い順に「QRコード決済」(14.6%)、「クレジットカード」(12.2%)、「電子マネー」(9.8%)。
- ・土浦は、「クレジットカード」・「電子マネー」(ともに25.4%)、「QRコード決済」(23.8%)。
- ・古河は、「QRコード決済」(19.7%)、「クレジットカード」(12.1%)、「電子マネー」(9.1%)。

上段:度数 下段:%		合計	クレジット カード	電子マネー	QRコード	その他	導入は しない
全体		250 100.0	53 21.2	51 20.4	51 20.4	10 4.0	150 60.0
業種別	小売業(n=121)	121 100.0	28 23.1	23 19.0	22 18.2	4 3.3	73 60.3
	飲食業(n=42)	42 100.0	8 19.0	11 26.2	12 28.6	2 4.8	23 54.8
	宿泊業(n=3)	3 100.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	-	2 66.7
	サービス業(n=41)	41 100.0	12 29.3	12 29.3	10 24.4	2 4.9	21 51.2
	その他(n=37)	37 100.0	4 10.8	4 10.8	5 13.5	2 5.4	26 70.3
			合計	クレジット カード	電子マネー	QRコード	その他
地域別 (商工会議所別)	水戸(n=41)	41 100.0	5 12.2	4 9.8	6 14.6	3 7.3	31 75.6
	土浦(n=63)	63 100.0	16 25.4	16 25.4	15 23.8	4 6.3	31 49.2
	古河(n=66)	66 100.0	8 12.1	6 9.1	13 19.7	2 3.0	43 65.2
	日立(n=13)	13 100.0	5 38.5	4 30.8	1 7.7	-	8 61.5
	石岡(n=23)	23 100.0	10 43.5	12 52.2	7 30.4	-	10 43.5
	下館(n=17)	17 100.0	1 5.9	2 11.8	4 23.5	-	11 64.7
	結城(n=13)	13 100.0	3 23.1	3 23.1	1 7.7	-	9 69.2
	ひたちなか(n=14)	14 100.0	5 35.7	4 28.6	4 28.6	1 7.1	7 50.0

(注) 回答が30%以上の項目について、1位を濃い青、2位・3位を薄い青で網掛け。

④ 各キャッシュレス決済の選択理由

【業種別】

- ・小売業の上位は、「決済手数料が安い」(51.1%)、「決済端末費用が安い」(44.4%)、「入金までのタイムラグが短い」(28.9%)。
- ・飲食業は、「決済端末費用が安い」(43.8%)、「決済手数料が安い」(37.5%)、「入金までのタイムラグが短い」(25.0%)
- ・サービス業は、「決済端末費用が安い」(56.3%)、「決済手数料が安い」(50.0%)、「入金までのタイムラグが短い」、「端末操作が簡単」(ともに37.5%)。

【地域別】

- ・回答が多かった2地域(会議所)について見ると、土浦は、高い順に、「決済端末費用が安い」(56.7%)、「決済手数料が安い」(43.3%)、「消費増税ポイント関連事業に対応」(26.7%)。
- ・古河は、「決済手数料が安い」(57.1%)、「端末操作が簡単」(33.3%)、「決済端末費用が安い」(23.8%)。

上段度数 下段%	合計	決済端末費用が安い	決済手数料が安い	入金までのタイムラグが短い	消費増税ポイント還元事業に対応	インバウンド対策	端末操作が簡単	消費者へのアプローチ	決済データ提供による経営支援	その他	
全体	90 100.0	43 47.8	41 45.6	27 30.0	18 20.0	3 3.3	21 24.4	9 10.0	2 2.2	12 13.3	
業種別	小売業(n=45)	45 100.0	20 44.4	23 51.1	13 28.9	11 24.4	1 2.2	8 17.8	3 6.7	5 11.1	
	飲食業(n=16)	16 100.0	7 43.8	6 37.5	4 25.0	3 18.8	1 6.3	3 18.8	3 18.8	1 6.3	
	宿泊業(n=1)	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	
	サービス業(n=16)	16 100.0	9 56.3	8 50.0	6 37.5	3 18.8	3 6.3	6 37.5	2 12.5	1 6.3	5 31.3
	その他(n=11)	11 100.0	6 54.5	3 27.3	3 27.3	-	-	4 36.4	1 9.1	1 9.1	1 9.1
	地域別 (商工会議所別)	合計	決済端末費用が安い	決済手数料が安い	入金までのタイムラグが短い	消費増税ポイント還元事業に対応	インバウンド対策	端末操作が簡単	消費者へのアプローチ	決済データ提供による経営支援	その他
水戸(n=8)	8 100.0	3 37.5	3 37.5	3 37.5	1 12.5	-	1 12.5	1 12.5	1 12.5	2 25.0	
土浦(n=30)	30 100.0	17 56.7	13 43.3	6 20.0	8 26.7	1 3.3	7 23.3	4 13.3	-	4 13.3	
古河(n=21)	21 100.0	5 23.8	12 57.1	4 19.0	1 4.8	-	7 33.3	2 9.5	1 4.8	2 9.5	
日立(n=5)	5 100.0	2 40.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	-	1 20.0	-	-	2 40.0	
石岡(n=10)	10 100.0	6 60.0	4 40.0	5 50.0	5 50.0	1 10.0	2 20.0	-	-	1 10.0	
下館(n=6)	6 100.0	4 66.7	4 66.7	2 33.3	-	-	3 50.0	-	-	-	
結城(n=3)	3 100.0	1 33.3	-	2 66.7	-	-	-	-	-	1 33.3	
ひたちなか(n=7)	7 100.0	5 71.4	4 57.1	4 57.1	3 42.9	1 14.3	1 14.3	2 28.6	-	-	

(注) 回答が30%以上の項目について、1位を濃い青、2位・3位を薄い青で網掛け。

⑤ キャッシュレス決済を導入するうえでの課題

【業種別】

- ・小売業の上位は、「何を導入すればよいか選択できない」(34.1%)、「効果やメリットを感じない」(33.0%)、「導入方法がわからない」(19.3%)。
- ・飲食業は、「何を導入すればよいか選択できない」(36.8%)、「効果やメリットを感じない」(32.4%)、「導入方法がわからない」・「インターネット等の導入環境がわからない」(ともに20.6%)。
- ・サービス業は、「何を導入すればよいか選択できない」(37.5%)、「特に課題はない」(34.4%)、「効果やメリットを感じない」(29.7%)。

【地域別】

- ・回答が多かった2地域(会議所)について見ると、土浦の上位は、「何を導入すればよいか選択できない」(60.0%)、「導入方法がわからない」(33.3%)。
- ・古河は、「効果やメリットを感じない」(30.4%)、「導入方法がわからない」・「インターネット等の導入環境がわからない」(ともに21.7%)。

上段度数 下段%	合計	導入方法が わからない	インターネット 等の導入 環境がわか らない	予算がない	実践・指導 できる人材 が少ない	専門家が いない	何を導入す ればよいか 選択できない	効果やメリッ トを感じない	特に課題は ない	その他	
全体	241 100.0	53 22.0	39 16.2	44 18.3	45 18.7	28 11.6	76 31.5	87 36.1	46 19.1	33 13.7	
業種別	小売業(n=176)	176 100.0	34 19.3	20 11.4	32 18.2	30 17.0	20 11.4	60 34.1	58 33.0	28 15.9	30 17.0
	飲食業(n=68)	68 100.0	14 20.6	14 20.6	13 19.1	13 19.1	8 11.8	25 36.8	22 32.4	9 13.2	9 13.2
	宿泊業(n=8)	8 100.0	- -	1 12.5	1 12.5	1 12.5	1 12.5	3 37.5	- -	2 25.0	1 12.5
	サービス業(n=64)	64 100.0	11 17.2	6 9.4	7 10.9	8 12.5	7 10.9	24 37.5	19 29.7	22 34.4	7 10.9
	その他(n=40)	40 100.0	7 17.5	3 7.5	3 7.5	7 17.5	6 15.0	10 25.0	5 12.5	12 30.0	6 15.0
	合計	導入方法が わからない	インターネット 等の導入 環境がわか らない	予算がない	実践・指導 できる人材 が少ない	専門家が いない	何を導入す ればよいか 選択できない	効果やメリッ トを感じない	特に課題は ない	その他	
地域別 (商工会議所別)	水戸(n=10)	10 100.0	2 20.0	2 20.0	2 20.0	3 30.0	3 30.0	5 50.0	1 10.0	2 20.0	2 20.0
	土浦(n=30)	30 100.0	10 33.3	5 16.7	6 20.0	2 6.7	6 20.0	18 60.0	3 10.0	6 20.0	2 6.7
	古河(n=23)	23 100.0	5 21.7	5 21.7	2 8.7	4 17.4	- -	6 26.1	7 30.4	1 4.3	3 13.0
	日立(n=5)	5 100.0	1 20.0	- -	2 40.0	2 40.0	1 20.0	3 60.0	1 20.0	- -	- -
	石岡(n=12)	12 100.0	5 41.7	- -	1 8.3	2 16.7	2 16.7	9 75.0	3 25.0	- -	1 8.3
	下館(n=6)	6 100.0	1 16.7	1 16.7	1 16.7	1 16.7	2 33.3	4 66.7	3 50.0	- -	1 16.7
	結城(n=4)	4 100.0	2 50.0	1 25.0	- -	1 25.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	- -	- -
	ひたちなか(n=6)	6 100.0	3 50.0	1 16.7	1 16.7	2 33.3	- -	3 50.0	4 66.7	- -	1 16.7

(注) 回答が30%以上の項目について、1位を濃い青、2位・3位を薄い青で網掛け。

⑥ 希望する支援策

【業種別】

- ・小売業の上位は、「情報の提供」(62.3%)、「助成金制度の拡充や活用への要望」(40.1%)、「セミナーの実施」(28.5%)。
- ・飲食業は、「情報の提供」(42.6%)、「助成金制度の拡充や活用への要望」(40.1%)、「相談会や個別相談の実施」(23.5%)。
- ・サービス業は、「情報の提供」(66.2%)、「助成金制度の拡充や活用への要望」(47.1%)、「相談会や個別相談の実施」・「セミナーの実施」(ともに27.9%)。

【地域別】

- ・回答が多かった3地域(会議所)について見ると、水戸の上位は、「情報の提供」(57.4%)、「助成金制度の拡充や活用への要望」(47.1%)、「セミナーの実施」(25.0%)。
- ・土浦は、「情報の提供」(67.2%)、「助成金制度の拡充や活用への要望」(35.2%)、「セミナーの実施」(24.0%)。
- ・古河は、「情報の提供」(61.4%)、「助成金制度の拡充や活用への要望」(40.0%)、「セミナーの実施」(32.9%)

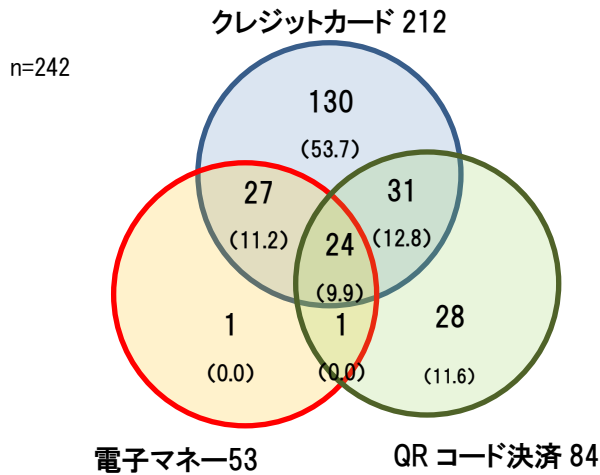
上段:度数 下段:%		合計	情報の提供	相談会や 個別相談の 実施	セミナーの 実施	助成金制度 の拡充や活 用への要望	総合的な 導入提案	その他
全体		406 100.0	242 59.6	84 20.7	110 27.1	177 43.6	80 19.7	34 8.4
業種別	小売業(n=207)	207 100.0	129 62.3	36 17.4	59 28.5	83 40.1	47 22.7	19 9.2
	飲食業(n=68)	68 100.0	39 57.4	16 23.5	14 20.6	29 42.6	13 19.1	3 4.4
	宿泊業(n=12)	12 100.0	2 16.7	1 8.3	5 41.7	5 41.7	3 25.0	4 33.3
	サービス業(n=68)	68 100.0	45 66.2	19 27.9	19 27.9	32 47.1	10 14.7	5 7.4
	その他(n=37)	37 100.0	18 48.6	8 21.6	7 18.9	21 56.8	3 8.1	1 2.7
		合計	情報の提供	相談会や 個別相談の 実施	セミナーの 実施	助成金制度 の拡充や活 用への要望	総合的な 導入提案	その他
地域別 (商工会議所別)	水戸(n=68)	68 100.0	39 57.4	8 11.8	17 25.0	32 47.1	7 10.3	2 2.9
	土浦(n=125)	125 100.0	84 67.2	26 20.8	30 24.0	44 35.2	20 16.0	14 11.2
	古河(n=70)	70 100.0	43 61.4	17 24.3	23 32.9	28 40.0	7 10.0	4 5.7
	日立(n=28)	28 100.0	13 46.4	8 28.6	9 32.1	16 57.1	12 42.9	2 7.1
	石岡(n=38)	38 100.0	22 57.9	11 28.9	14 36.8	19 50.0	13 34.2	4 10.5
	下館(n=25)	25 100.0	13 52.0	5 20.0	6 24.0	11 44.0	6 24.0	2 8.0
	結城(n=17)	17 100.0	8 47.1	2 11.8	2 11.8	8 47.1	6 35.3	3 17.6
	ひたちなか(n=35)	35 100.0	20 57.1	7 20.0	9 25.7	19 54.3	9 25.7	3 8.6

(注) 回答が30%以上の項目について、1位を濃い青、2位・3位を薄い青で網掛け。

(3)クロス集計 (その他)

① 2種類以上のキャッシュレス決済の導入状況

・キャッシュレス決済導入先における、「その他」を除く2種類以上のキャッシュレス決済の導入状況は下図の通り (円内の数字は回答事業所数)。



■クレジットカード利用可能な事業者のうち、クレジットカードのみは6割で、4割弱は他の決済手段も導入。
■QRコード利用可能な事業者のうち、QRコード“のみ”利用可能な事業者は3分の1に止まる。(クレジットカードとの重複利用が多く、クレジットカード利用可能先がQRコードへの対応もできるようにしているケースが多いものと推察される。→QRコード決済のセールス先としては、既クレジットカード利用可能先の方が効果的か)。
■電子マネーのみを利用可能とする事業者のケースは極めて稀と考えられる。

【参考】2種類の組み合わせで見た場合の重複度 (導入済の事業所)

上段:度数 下段:%	導入済のキャッシュレス決済(※以外)						
	合計	クレジットカード	電子マネー	QRコード	その他	導入していない	
全体	495 100.0	212 42.8	53 10.7	84 17.0	15 3.0	252 50.9	
導入済の キャッシュレス 決済 (※)	クレジットカード (n=212)	212 100.0	-	51 24.1	55 25.9	13 6.1	-
	電子マネー (n=53)	53 100.0	51 96.2	-	25 47.2	1 1.9	-
	QRコード (n=84)	84 100.0	55 65.5	25 29.8	-	1 1.2	-
	その他 (n=15)	15 100.0	13 86.7	1 6.7	1 6.7	-	1 6.7
	導入していない	252 100.0	-	-	-	1 0.4	-

【参考】2種類の組み合わせで見た場合の重複度 (今後導入したい事業所)

上段:度数 下段:%	今後導入したいキャッシュレス決済(※以外)						
	合計	クレジットカード	電子マネー	QRコード	その他	導入はしない	
合計	250 100.0	53 21.2	51 20.4	51 20.4	10 4.0	150 60.0	
今後導入したい キャッシュレス 決済手段 (※)	クレジットカード (n=53)	53 100.0	-	30 56.6	24 45.3	1 1.9	-
	電子マネー (n=51)	51 100.0	30 58.8	-	28 54.9	-	-
	QRコード (n=51)	51 100.0	24 47.1	28 54.9	-	-	-
	その他 (n=10)	10 100.0	1 10.0	-	-	-	-

(注) 回答が30%以上の項目について、1位を濃い青、2位・3位を薄い青で網掛け。

② キャッシュレス決済別の導入したい理由

～クレジットカード、電子マネー、QRコード決済ともに選択理由に差は見られず

- ・導入検討中の決済手段別に、それらを導入したい理由を見ると、「決済端末費用が安い（かからない）」等の上位に差は見られず。
- ・一方、「決済端末費用が安い」に着目してみると、「クレジットカード」（46.8%）と、「電子マネー」（57.8%）・「QRコード決済」（60.4%）とで、10ポイント超の差がみられる。

上段:度数 下段:%	その決済手段を選ぶ理由										
	合計	決済端末費用が安い	決済手数料が安い	入金までのタイムラグが短い	消費増税ポイント還元事業に対応	インバウンド対策	端末操作が簡単	消費者へのアプローチ	決済データ提供による経営支援	その他	
今後導入したい 決済手段	クレジットカード (n=49)	49 100.0	23 46.9	18 36.7	17 34.7	13 26.5	2 4.1	7 14.3	4 8.2	1 2.0	10 20.4
	電子マネー (n=45)	45 100.0	26 57.8	20 44.4	16 35.6	14 31.1	2 4.4	8 17.8	6 13.3	1 2.2	5 11.1
	QRコード (n=48)	48 100.0	29 60.4	27 56.3	16 33.3	10 20.8	1 2.1	12 25.0	3 6.3	-	4 8.3
	その他 (n=7)	7 100.0	4 57.1	5 71.4	4 57.1	1 14.3	1 14.3	2 28.6	2 28.6	1 14.3	1 14.3

(注) 回答が30%以上の項目について、1位を濃い青、2位・3位を薄い青で網掛け。

③ キャッシュレス決済別の導入課題

～クレジットカード、電子マネー、QRコード決済ともに導入課題に差は見られず

- ・導入検討中の決済手段別に、それらを導入するうえでの理由を見ると、「何を導入すればよいか選択できない」等の上位に差は見られず。
- ・一方、「何を導入すればよいか選択できない」に着目してみると、「クレジットカード」（44.9%）と、「電子マネー」（60.4%）・「QRコード決済」（57.1%）とで、10ポイント超の差がみられる。

上段:度数 下段:%	キャッシュレス化の課題										
	合計	導入方法がわからない	インターネット等の導入環境がわからない	予算がない	実践・指導できる人材が少ない	専門家がいない	何を導入すればよいか選択できない	効果やメリットを感じない	特に課題はない	その他	
今後導入したい 決済手段	クレジットカード (n=49)	49 100.0	17 34.7	6 12.2	9 18.4	10 20.4	7 14.3	22 44.9	13 26.5	7 14.3	3 6.1
	電子マネー (n=48)	48 100.0	19 39.6	7 14.6	11 22.9	11 22.9	14 29.2	29 60.4	8 16.7	3 6.3	5 10.4
	QRコード (n=49)	49 100.0	18 36.7	7 14.3	8 16.3	12 24.5	9 18.4	28 57.1	10 20.4	6 12.2	5 10.2
	その他 (n=9)	9 100.0	3 33.3	2 22.2	1 11.1	1 11.1	1 11.1	8 88.9	4 44.4	-	1 11.1

(注) 回答が30%以上の項目について、1位を濃い青、2位・3位を薄い青で網掛け。

④ キャッシュレス決済導入状況別の希望支援策

～キャッシュレス決済導入済、未導入とも希望支援策の上位に差は見られず

- ・キャッシュレス導入済事業所は、「情報の提供」、「助成金制度の拡充や活用への要望」が上位。
- ・未導入事業所も「情報の提供」、「助成金制度の拡充や活用への要望」が上位。

上段:度数 下段:%	希望する支援策							
	合計	情報の提供	相談会や 個別相談の 実施	セミナー の実施	助成金制度 の拡充や活 用への要望	総合的な 導入提案	その他	
キャッシュレス 決済の導入状況	クレジットカード (n=188)	188 100.0	109 58.0	26 13.8	52 27.7	87 46.3	44 23.4	16 8.5
	電子マネー (n=48)	48 100.0	20 41.7	4 8.3	13 27.1	22 45.8	10 20.8	6 12.5
	QRコード (n=79)	79 100.0	38 48.1	16 20.3	24 30.4	36 45.6	17 21.5	9 11.4
	その他 (n=13)	13 100.0	6 46.2	-	5 38.5	6 46.2	4 30.8	1 7.7
	導入していない (n=188)	188 100.0	113 60.1	47 25.0	49 26.1	77 41.0	32 17.0	16 8.5

(注) 回答が30%以上の項目について、1位を濃い青、2位・3位を薄い青で網掛け。

以上